

# 南翔



秋田県立秋田南高等学校同窓会会報

「南翔」 第63号

題字揮毫

鈴木 義信氏(4期・東京支部) 書道家

## 同窓会創立50周年

## 又新たな歴史が・・・



写真提供 (株)岩田写真 岩田幸久(21期生)

## チャレンジと希望

秋田県立秋田南高等学校

校長 佐藤 利正



秋田南高校同窓会「南翔」が、創立50周年を迎えられましたことに、皆さまの母校を代表いたしまして、心からお祝い申し上げます。またこれまで、深い母校愛をもって、本校教育活動を支援していただき、誠にありがとうございます。

私は本校まで徒歩10分ほどの牛島地区に住み、これまで地元住民として秋田南高校を身近に感じてきました。文武両面において常にチャレンジする学校、というのが本校の印象でした。

この春、本校に着任して、その印象どおりであったと実感しているところです。生徒にも職員にも、ポジティブに物事を捉え積極的にチャレンジする姿勢があります。進学面では、難関と呼ばれる東京大学・東北大学・医学部医学科への合格者数を着実に伸ばし、国際教養大学へは、全国で最も多くの進学者を送り出しました。部活動においては、この夏の甲子園予選で準優勝した野球部の活躍に象徴されるように、全国レベルでの活躍を目標に多くの部活動が切磋琢磨しています。今年のインターハイでは、初出場の山岳部が、堂々3位入賞を果たしました。

私は、教育とは希望を創り出すことだと考えておりません。教師が学習指導や部活動指導において、それぞれの目標にチャレンジすることを通して、生徒や保護者に与

える希望。そのチャレンジの過程や結果が、卒業生や県民、さらには教師自身に与える希望。この希望の循環こそ、教育活動のベースであり、目標であると考えます。

今年度、秋田南高校が文部科学省より指定を受けたスーパーグローバルハイスクール(SGH)校としての事業や、来年度スタートする中高一貫校は、どちらもグローバルリーダーの育成を基本理念としております。国際化が加速的に進展する社会の中で、グローバルな視点でふるさとや世界を見つめ、協働的に課題解決に取り組むリーダーとしての資質を育成することは、生徒本人の希望を創り出すだけでなく、ふるさとや世界の人々にも希望を与えることにもつながると考えております。

これまで本校同窓会の皆様は、職場や地域のリーダーとして希望を創り出してこられました。その際に力となってきたのは、本校開校以来の「独立自尊」の精神であり、文武両道の実践ではないかと考えております。

これまでの秋田南高校の伝統を大切にしながら、SGHや中高一貫という新たな課題にチャレンジすることで、これまで以上に希望を創り出す秋田南高校を目指して、全職員一丸となって頑張っていく覚悟であります。そのことは、秋田南高校をよりアトラクティブにするものと確信しております。

今後とも、同窓会員の皆様のご支援とご指導をよろしくお願い申し上げます。

# 同窓会創立50周年記念式典・祝賀会

「同窓会創立50周年記念式典・祝賀会」が8月1日秋田ビューホテルにて、ご来賓、学校関係者、同窓生等400人を超える関係者の参加により盛大に開催されました。

式典では、合唱部OB有志による「祝歌」「秋南賛歌」が披露され、山岡緑三郎同窓会長が、今年3月南高が文科省スーパーグローバルハイスクールに選ばれ、来年には中高一貫校がスタートすることから「新たな環境に挑む生徒たちを応援し、在校生と共に歩む同窓会でありたい」とあいさつしました。続いて、来賓を代表して佐藤利正校長が祝辞を述べ、祝電披露に続いて田口覚一期会代表に感謝状が贈呈されました。

今回の式典で一番楽しみだったのが在校生によるスピーチ。前(52期)生徒会会長菅原楓恋さん、同副会長工藤圭史さん、渡辺真由さんの3人による記念スピーチは期待にたがわぬ内容で、スポットライトに照らされた3人はひとときわ輝いて見えました。テーマは「在校生が語る南高の今」。動画やスライドを駆使して秋南祭、部活、学級対抗、運動会、ボランティア活動の様子などが生き生きと紹介されました。中高一貫校の説明では、生徒総会や秋南祭などが中高一体で行われることや、中等部女子の制服なども紹介され、最後に同窓会員に向けて「南

高の変化と変わらぬ伝統を見守ってください」と結びました。

素晴らしかった記念スピーチの余韻も収まらぬ中、菅原晟50周年実行委員長から生徒会活動奨励金として50万円が菅原前生徒会長に贈呈され、最後に全員で校歌を斉唱して式典を終えました。

10分間の休憩を挟んでいよいよ祝賀会。初めに、吹奏楽部OG4人によるクラリネットアンサンブル「アコール」が県民歌などを演奏。木管楽器の柔らかい調べが会場をやさしく包んでくれました。続いて、菅原実行委員長が「卒業しても、先輩は一人もいない。我々1期生が南高の歴史と礎を作るんだという意気込みだった」と、50年前を思い出しながらあいさつしました。

ご来賓紹介に続いて米田進県教育長、立花克憲元東京支部長から来賓あいさつをいただき、12期生の穂積志秋田市長の乾杯の発声で、「ついに」という感じで祝宴に入りました。式典開始からすでに2時間が経過していました。この夏の猛暑も手伝い、のどがカラカラ状態に陥った400人を超す参加者は怒涛の勢いでグラスを空けて行きました。

期をまたいでの同窓会のいいところは、思いもかけな



合唱部OB・OGによる祝歌・秋南賛歌



功労者等感謝状贈呈



恩師左は橋本澄子先生・右は稲村綾子先生



生徒会によるプレゼンテーション「南高の今」



生徒会に活動奨励金贈呈



校歌斉唱

住んでからも満足

# 吉兆 HOME

株式会社 吉兆ホーム

代表取締役 吉田 一生 (13・F)

秋田市泉北4丁目3番28号

総合建設業/一級建築士事務所

## 株式会社 長谷駒組

代表取締役 長谷川 尚造  
(25期E組卒)

〒010-0013 秋田市南通築地8-10  
TEL.018(834)5445(代) FAX.018(834)5437

レーザー切断加工・総合金属板金加工

## 株式会社 アキラ製作所

代表取締役 林 勇 一  
第24期C組卒

〒010-1941  
秋田市川尻町字大川反170-34 秋田市工業団地(協)内  
TEL : (018) 823-2432 FAX : (018) 864-4264  
URL : <http://www.akira-ss.co.jp/> E-mail : [info@akira-ss.co.jp](mailto:info@akira-ss.co.jp)

い人が同窓だとわかったりすること。「えーっ、あなた南高だったの!」「んにゃにゃにゃ先輩ですか。こいだばおごってもらわねばね」などという会話があちこちで聞かれました。

こうなると時間が経つのは早いもの。気がつくともはや9時。今回は南翔の集いと合体しての開催でしたが、当番期の8期及び下8期から9期及び同9期への引き渡し式が行われ、元応援団員らによるリードの下、再び全員で校歌を高らかに歌いました。校歌に続いてステージ上では「エッサッサー」も飛び出し会場の雰囲気は最高潮と

なりましたが、無情にも閉会の時が来ました。鈴木力雄教育振興会会長の音頭による万歳三唱が高らかに唱和され閉会となりました。

尚、最後に、司会を務めたAAB「サタナビ」でおなじみの工藤善一さん(18期)とフリーパーソナリティー山口靖子さん(35期)のスムーズな進行に拍手を送ります。また、この会のために1年間尽力した創立50周年実行委員会並びに当番期の皆様に感謝申し上げてこの稿を終えたいと思います。 9期 藤原常太



穂積志秋田市長(12期)による乾杯



みんなで...



恩師を囲んで

### 「一期生」“古稀”を祝う

8月1日秋田ビューホテルにおいて、「一期生」の“古稀”を祝う会が開催された。

10年前の“還暦”、平成12年には二度目の“還暦”(!)と銘打って「一期会」を開催してきているが、今回は県外からの参加者がいつもより多く、遠くは九州、愛知など67人(女性:25人・男性:42人)が集い、楽しいひとときを過ごした。会は、恩師、同期の物故者に対し、一分間の黙祷を捧げ、会食がスタートした。高校卒業後、50年ぶりに見る顔、容姿が全く変わってしまった人、人、(筆者も他人のことは言えないが...)

各テーブルごとにまずは「あんだ、誰れだっけが?」とあちらこちらでの会話。しかし、自己紹介が終わり、ものの数分も立たないうちに、その顔が、高校時代の顔に戻って行くから不思議なものである。

今回の会は、特にイベント的なものを設けずに「会話」中心にしようと決めたもので、高校時代の話はもとより、自分の健康、親の介護の大変さ、子供や孫の話等々...



「じい、ばあ」の話は終わりの時間を大幅にオーバー。7年後の「喜寿」の再開を約束し盛会のうちに閉会した。

#### ★つぶやき

古稀は、中国唐代の詩人“杜甫”の「曲江詩」(きつこうし)の詩句にある「酒債は尋常行く処に有り人生七十古来稀なり」(酒代のつけは私が普通行く所には、どこにでもある。しかし、七十年生きる人は古くから稀である)に由来すると言う。

我が一期生諸君、酒の飲み過ぎには十分注意をし、古稀は“稀”では無い。九十歳、いや百歳までも元気に生きようではありませんか。

1期 石山博茂



写真提供 1期 佐藤良一

秋田諸越粉 菓子種一式 そば粉製造元

**株式会社 畠山製粉所**

代表取締役 畠山 佳男  
第19期F組卒

〒010-0942 秋田市川尻大川町12-58  
電話 018(862)4858・FAX 018(862)8717  
E-mail seifun@cna.ne.jp

**Kosharu&Mise**  
Hand Made Jewelry Shinoda

代表取締役 篠田 大祐 (26期)

株式会社 こしやる店 篠田宝飾  
〒101-0001  
秋田市中通6丁目19-3  
Tel.018-836-5486  
営業時間9:30~19:00  
毎週月曜・第3日曜定休

こしやる店 検索

AKITA MINAMI 1972  
秋田南高等学校 同窓会OB会

**南蹴魂**  
~秋田南高校サッカー部OB会~

祝!初優勝!  
「第5回秋田県高校OBシニアサッカー大会」

秋田南高校サッカー部OB会  
会長 安井 誠悦 (14期B組卒)  
URL:http://nankofoot.com  
e-mail:info@nankofoot.com

# 「甲子園への道 夢破れても」 ～ 熱戦の記録 ～

13年ぶり3度目、第1シードで決勝進出を果たしたが悲願の甲子園への切符を掴むことはできなかった。奇しくも相手は前回と同じ秋田商業。相手投手の気迫の投球の前に完封負けを喫してしまった。春季県大会では準決勝で9-3で秋田商業を退け、決勝では秋田高校に7-6で勝ち27年ぶりに優勝。夏の大会では第1シードを得たことで今年こそ甲子園へ行くチャンスだと周りからの期待とそれに応えようとプレッシャーがあったと思われる。準決勝での能代松陽との対戦ではどうにか粘り2-1で競り勝った。決勝戦では守備のミスなどもあったが南高校を応援するあらゆる人たちの期待を一身に背負い最後まで諦めず力の限り戦った。今年の夏の夢は破れても厳しい練習を乗り越え成長した南高校野球部員たちにとって将来の糧となるに違いない。同窓生たちはこの夏の熱い経験を忘れずこれからも後輩たちを全力で応援していこう！



## 母校の活躍に感謝

「秋田南って山岸さんのところじゃないですか。ピッチャーいいですよ。行けるんじゃないですか、甲子園」

去年の秋、球団の東北担当スカウトから、こんな話を聞いた。さっそく13期で野球部の同僚の森田真澄君に電話をかけると、「一つ上の中島さんの息子だや。先輩も双子だども、子どもも双子。兄がエース、弟が四番だ」と教えてくれた。期待と一緒に懐かしさがこみ上げてきた。

秋田では知るよしもないが、私の周りでは、「秋田南」でよく“プチ盛り上がり”する。ニッポン放送の山田透アナウンサー、時事通信の安田清光記者は大先輩で、東京ドームのグラウンドで、堂々と「ナンコー」「だべ」「んだ」と会話をしていた。プロ野球記者をしていた読売新聞社から読売巨人軍に出向すると、野球部の後輩で明治大でも投手として活躍した博報堂の三浦道久君がよく訪ねてきた。東京・大手町の球団事務所で「だすべ、だすべ」と、神宮球場で頑張っている後輩のことを話してくれた。

一昨年のオフには、原辰徳監督の母校訪問が報知新聞

に大きく掲載されて驚いた。監督は同じ昭和33年生まれ。後日、お礼を言うと「山岸さんの学校だったの。本当に素晴らしい生徒たちですよ」と褒められうれしくなった。

今年の春の県大会で優勝したことは、東京ドームの監督・コーチ室で、監督の秘書から聞いた。「県下有数の進学校で全県優勝だからたいしたもの」。元大エースの斎藤雅樹コーチたちが「へーっ」と耳を傾けてくれた。後輩たちには、本当にいい夢を見させてもらっている。13年前の決勝進出のときは大阪で高校野球の担当デスクをしていたが、同僚デスクは準決勝に勝った時、全国版の見出しに「秋田南」の3文字を拾ってくれた。今年とはいうと、プロ野球の総本山、日本野球機構の事務局長はじめ幹部から「惜しかったね」と声をかけられた。きつと同じように心騒いだ同窓がたくさんいるに違いない。ただ、くだんのスカウトはいう。「でも南高校、来年もいいですよ」——。お世辞がうまくなったなあ。

読売巨人軍取締役総務本部長・連盟担当  
山岸 均(13期卒)

新しい未来づくり…… 夢づくり……  
電気設備設計施工・融雪設備設計施工

### サン電気工業株式会社

代表取締役 山岡 成司郎  
第19期H組卒

秋田市広面字谷地田82-1  
TEL 018(833)3451  
FAX 018(833)3651

### 北日本コンピュータサービス株式会社

URL : <http://www.kitacom.co.jp>  
本社 : 〒010-0013  
秋田市南通築地15番32号  
TEL : 018(834)1811  
FAX : 018(834)1815  
関東支社 関西支社 九州営業所

秋田市山王の2次会は  
パブレストラン

## サガン

29期A組卒 田崎 宏明  
秋田市山王一丁目12-7  
TEL 018-865-0956



## 活躍するOB

山崎 宗雄(8期G組卒)  
秋田朝日放送

今回は、秋田朝日放送のシニアプロデューサーであり、テレビ番組「スーパーJチャンネル トレタテ!」でコメンテーターとしても活躍されている山崎宗雄さんにお時間を頂き取材してきました。

### Q プロデューサーの仕事内容を教えてください。

A プロデューサーは、番組の企画から予算、編成、キャスティングまで、番組全体を管理するのが仕事です。ディレクターは、企画にそって現場で取材して、台本を書き、番組に仕上げるのが仕事です。

### Q 最近のプロデューサーとしての作品「たった一人の新聞社～活版印刷で半世紀」のナレーターに乃木坂46の生駒里奈さんを起用しましたが、経緯を教えてください。

A これは冒険だなと思いつつ、若いディレクターがどうしても起用したいと言うので、オッケーを出しました。生駒さんは主人公の孫のイメージです。ナレーションは、番組のイメージを作る大切な要素。生駒さんにとってナレーターは初めての経験でしたが、何度か録り直しをして満足できるものことができました。

### Q どうして現在の仕事に就こうと思ったのか教えてください。

A 高校時代、出版委員会(新聞部)に入っていました。秋田県高校新聞連盟の会長を務め、その頃からジャーナリズムの世界に入りたいという思いを強くしました。大学卒業後、日本農業新聞の通信員、週刊アキタの編集長を経て、あきたタウン情報を創刊しました。40歳の時、秋田朝日放送が開局すると同時に報道デスクとして入局し、ドキュメンタリー制作に携わるようになりました。企業に入りある年齢になるとマネジメントの仕事が多くなりますが、僕は番組を作るスペシャリストであるプロデューサーの道を選んだわけです。

### Q コメンテーターとして番組出演時に気をつけていることを教えてください。

A 話す内容も大事ですが、テレビはビジュアルメディアなので衣装にも気を使っています。デパートで中年の女性が、ご主人のためにネクタイを選んでいるのを見ると、年齢以上に地味なものを手にするんです。僕は60歳を超えていますが、中高年のコーディネートの参考にしてもらえたらと思っています。

### Q 来年度から南高校が中高一貫校となりますが、考えていることを教えてください。

A 6年間を通して考えられることから、カリキュラムもクラブ活動もクオリティを上げることができると思います。ただ高校受験を経験しないことが、大学受験に向けてデメリットにならないように注意して、学力が向上して欲しいと思っています。

### Q 同窓会に向けて一言お願いします。

A 最近、多くの南高校OBが社会の責任あるポジションに就くようになりました。今までは、伝統校が秋田をリードしていましたが、現在は南高校OBも伝統校に肩を並べています。その分だけ秋田の将来に責任があるという自覚と矜持を持って欲しいと思います。

メディアで見られることが多かった為、コメンテーターのイメージが強かった山崎氏ですが、取材を通じて記者活動が長い社会派のプロデューサーであることを知りました。これからも鋭い視点で番組を作り続けて欲しいです。

取材 29期 田崎宏明



スーパーJチャンネルトレタテ出演中

～自然を大切に～

**山岡工業株式会社**  
yamaoka

代表取締役 **山岡 緑三郎**  
第3期C組卒

本社 / 〒010-1415  
秋田市御所野湯本二丁目1-5  
TEL 018(826)1616  
FAX 018(826)1565  
営業所 / 北秋田市・横手市・仙北市

税務のご相談は……

**宇佐見康伸税理士事務所**

税理士 **宇佐見 康伸 (4・A)**

事務所 / 秋田市中通五丁目6-33  
☎018-832-8045

企業経営のパートナー

**川村行政書士事務所**

所長 **川村 良喜**  
第4期A組卒

秋田市泉中央六丁目5番18号  
シャロム泉1F  
TEL 824-8171 FAX 865-5383

# 『南翔』総会報告

5月23日、秋田ビューホテルに於いて〈南翔〉総会が開催されました。

議案として、(1)平成26年度事業報告並びに収支決算報告と会計監査報告 (2)平成27年度事業計画(案)、収支予算(案)を審議し満場一致で可決承認されました。また、任期満了に伴い役員改選が行われました。山岡会長より同窓会創立50周年記念行事があることから会長並びに4名の副会長については留任させていただきたいとの提案があり満場の拍手で承認されました。なお、監事については3名のうち次の2名がこの度新任となりました。

鷲谷 邦夫(9期)、成田 雅寛(16期)

総会終了後懇親会に移り学校からの来賓として佐藤校長、西村副校長、俵谷事務長、同窓会担当の煙山教諭

## 秋田県立秋田南高等学校同窓会「南翔」総会



山岡会長挨拶

(21期)がご出席くださいました。山岡会長の挨拶に続き今年着任された佐藤校長から南高校について興味深いご挨拶がありましたのでご紹介いたします。

『南高校は全県一勢いのある学校です。その証拠に運動部の活躍は素晴らしく新聞に必ず上位成績で載っており昨年のインターハイには40数名が出演しており全県一です。野球部においては8月1日に良い報告ができると期待しています。学業面においては進学実績でも東北大、福島大、東大へも合格しており勢いの象徴と思う。SGH(スーパーグローバルハイスクール)について、周りの方々に中高一貫校が始まり大変ですねと言われるが私はやりがいがあると言っています。それには根拠があり生徒たちからネガティブな発言がないこと、職員は全県一のスタッフが揃っており忙しい中にも情熱を持っていることです。SGH、中高一貫校の基本理念はグローバルリーダーの育成です。グローバル化が加速度的に進み小学一年生が大学卒業する頃には今はない職業に65%が就くだろうと言われています。本校が目指すグローバルリーダーとは故郷日本をよく理解し異文化を理解する、そして世界とコミュニケーションができる人材です。秋田のために頑張ってくれる人材を育成できればと思っています。アクティブな同窓会のお力を借りてポジティブな職員、生徒と共に全県一アトラクティブな学校にしたいと思っています。』

佐藤校長の南高校に対する熱い思いが伝わり出席者からも大きな拍手が起こりました。

以前の総会報告でも述べましたが出席者が少なく対策が急がれるところです。南翔の集い同様総会へも関心を持っていただきますよう心よりお願い申し上げます。

16期 雅楽代 昭子

# 宮城支部だより

6月27日(土)仙台市青葉区のシェルブール仙台において、宮城支部「路の会」総会・懇親会を開催いたしました。当日は同窓生16名が出席。来賓として学校からは佐藤利正校長先生と中村東先生が、同窓会本部からは山岡緑三郎会長と沢井澄夫副会長が、東京南翔会からは大森素弘会長と鈴木諭副会長が出席されました。

総会では、平成26年度決算報告と平成27年度予算案が審議され拍手承認されました。今年度は、同窓会50周年記念行事への参加、母校訪問、ビアパーティー、ゴルフコンペ、女子会、新年会などを計画しております。同窓生の皆様のご参加をお待ちしております。その後の懇親会は3期小柳久雄さんの乾杯で始まり、在校生の多方面での活躍、同窓生の近況などを伺いながら、和やかな懇談となりました。6期今泉温子さんの指揮で校歌斉唱、同じく6期塩谷雄次さんの中締めでお開きとなりました。宮

城支部では同窓生の交流の場として、また母校の応援団として微力ながら活動して参りたいと思います。今後ともよろしく願い申し上げます。

17期 笹 達朗



参加者で記念写真

写真には毎日を「幸せ」にする不思議な力があるんです

**岩田写真**

代表取締役社長 岩田幸久 第21期B組卒  
テクニカル事業部 藤田歩 第38期C組卒

<http://www.iwataphoto.tv>

中通本店 秋田市中通 1-3-30  
こども写真館：イワタフォトスマイラー-山王店  
イワタフォトスマイラー-御所野店

☎018-834-5015 ■毎週水曜定休■

ICTでお客様の未来を応援  
spirit of innovation

**株式会社 フィデア情報システムズ**

代表取締役 菅原 晟 (第1期F組卒)  
取締役 金澤 邦雄 (第14期I組卒)  
取締役 三河 雅則 (第18期G組卒)  
卒業生22名

〒010-0951 秋田市山王三丁目4番23号  
TEL:018-883-0200 <http://www.fisys.jp/>

南高校同窓生 **大歓迎**  
(南高割引きあり)

**JOY**  
ジョイ

今田和子(1・A)  
秋田市山王一丁目2-13 **21ビル3F**  
☎ 8 2 3 - 6 3 8 0

# 母校だより



## 運動部活動

### 硬式野球

#### 春季高校野球県大会

優勝 7-6 秋田高校

#### 春季高校野球東北大会

1回戦敗退 4-5 花巻東

#### 第97回全国高等学校野球選手権大会秋田県大会

2回戦 3-2 大館工  
 3回戦 10-1 秋田北鷹(8回コールド)  
 準々決勝 5-2 秋田修英  
 準決勝 2-1 能代松陽  
 決勝 0-4 秋田商業

### ラグビー

#### 東北高等学校ラグビーフットボール7人制大会

2位

### 全県高校総体

### サッカー

準々決勝敗退 1-1 (PK3-4新屋)

### 陸上競技

女子 5000m競歩 3位 竹中 奈央

### 水泳

男子 200m個人メドレー 3位 橋本 旭  
 400m個人メドレー 3位 橋本 旭  
 400mリレー 3位  
 (松橋栄喜、井上雄太、橋本旭、戸島竜大)  
 800mリレー 3位  
 (松橋栄喜、井上雄太、橋本旭、戸島竜大)

### アーチェリー

女子 個人 1位 三 澤 優 里  
 2位 山 浅 悠 奈  
 3位 長谷川 彩 花  
 男子 個人 1位 高 橋 巧  
 2位 倉 田 琉之介  
 3位 江 畑 啓 祐

### 剣道

女子 団体 2位  
 男子 団体 3位  
 個人 3位 齊藤 億、田越 滉平

### 柔道

男子 60kg級 2位 吉川 翔平

### 空手道

男子 個人形 2位 阿部 倫己

### 山 岳

男子 1位(佐藤優介、竹中蒼、木下雄輝、泉部航太)

### バスケットボール

女子 3位

### 県 体

### 陸 上

女子 5000m競歩 1位 竹中 奈央  
 少年女子B 100mハードル 2位 工藤 菜々

### バトミントン

男子2部 3位 熊谷 唯人

### バスケットボール

男子 3位

### 剣 道

少年男子 1位 高橋 寛生  
 2位 田越 滉平  
 3位 齊藤 億

### 空 手 道

少年男子 個人形 3位 阿部 倫己

### 東北高校選手権

### 剣 道

男子 個人 準優勝 高橋 寛生

### インターハイ「近畿総体」

### アーチェリー

女子団体、男子団体 予選敗退  
 女子個人、男子個人 予選敗退

### 空手道

男子 個人形 2回戦敗退 阿部 倫己

### 山 岳

男子 団体 3位(佐藤優介、竹中蒼、泉部航太、木下雄輝)

## 文化部活動

### 全日本吹奏楽コンクール第57回秋田県大会

金賞

### 全日本吹奏楽コンクール第58回東北大会

金賞 全国大会出場決定

### 県高校写真連盟展

入選 小玉 凌  
 佳作 岩山 響介

### 秋田県美術展覧会

デザイン 入選 金 詩織

### 東北大学・科学者の卵養成講座

発展コース 最優秀賞 渡辺 真由

### 県高校文化連盟写真部会

個人の部 特賞 伊藤 淳  
 推奨 高橋 拓、佐藤 優帆  
 団体の部 1位

## ★会報の広告募集

同窓会会報部では、会員の皆様からの広告をお願いしておりますが、次回発行からは是非仙台支部、東京支部の会員の皆様からの広告もお願いしたいと考えております。

仙台や東京の会員数もかなり増えて、毎回会報を楽しみにしている方も多いと聞きます。

春、秋の年2回の発行ですが、1回4,000円で承りますので、皆様の会社、団体のPRをたくさんの同窓生にしてみませんか？

問い合わせ先:(株)くまがい印刷 熊谷正司 電話018-833-2220 Mail m\_kumagai@kumagai-p.co.jp



**太平山リゾート公園**  
**The BOON**  
**Opas**  
**グリーンパル**

**太平山観光開発株式会社**  
 010-0824  
 秋田市仁別字マンタラメ213



Salesforce 認定上級デベロッパ  
 株式会社  
**エイチ・アイ・ティ**

代表取締役 **川合 俊昭** 5期E組卒  
 システム1課長 **瀬川 邦好** 23期G組卒  
 総務部主任 **渋谷 暁子** 31期J組卒

〒010-0951 秋田市山王3-1-7 東カンビル7F  
 TEL018-785-5515 FAX018-895-5516  
<http://www.a-hit.co.jp>  
 ソフトウェア開発 ● ネットワーク監視システム ● 議会放映システム



**渡辺博人社会保険  
 労務士事務所**

社会保険労務士 **渡辺 博人(12・F)**

秋田市桜ガ丘二丁目4番9号  
 TEL 018-831-5280  
 FAX 018-831-5287

# 【追悼の記】

田村 宏先生	在任期間	昭和37年4月～昭和52年3月	平成27年5月21日	御逝去
竹内一朔先生	在任期間	昭和39年4月～昭和52年3月	平成27年7月20日	御逝去



## ～田村宏先生を偲んで～

2期H組 西村芳子(旧姓阿部)  
田村先生は、50年前(S40)私が3年の時の担任でした。

足がスーッと長く、少しシャイで、ヒョウヒョウとした先生は、女子クラスを持つのは初めての経験だと、少し戸惑っておられました。

南高恒例の全校合唱コンクールで、私達のクラスが優勝しました。曲は「夏の思い出」(藤田信子(旧姓柏木)さんがピアノ伴奏、私が指揮)先生は、全校優勝を、それはそれはとても喜んで下さり、「君達は私の誇りです。職員室でも鼻が高いよ～!!」と、満面の笑顔で褒めて下さいました。

私達3年H組52名の最高の思い出となり、この優勝で先生とクラスが心ひとつになりました。その後、県民会館ステージでの合唱発表とすすみ、思い出おこせば今でも胸が熱くなります。2期会の折、先生も時々思い出しておられましたネ。

田村先生は、花に例えれば水芭蕉の花の様な先生でした。

私は、この先、県南の「刺巻湿原」の、色も香りも変ることない、清々しい水芭蕉の花を見る度に、白いスラックスで颯爽と教壇に立たれた、若き田村先生のお姿を目に浮かばせることと思います。

先生、本当にありがとうございました。

先生の御冥福を心よりお祈り申し上げます。



## ～わが師 竹内一朔先生～

4期D組 石井有良

その日、先生の病床を訪ねると、傍らのテレビから流れる夏の高校野球県大会の様子を気にし、別けても、進撃を続けている南高校のことを殊更気にしていました。

「港まつり」のお囃子が聞こえる少し前、今年のお山車を観ることなく先生は逝ってしまいました。先生に出会ってから半世紀近くの時間が流れ、多くのことを教えられ、学びました。生涯の師・恩師と呼ぶにふさわしい先生でした。竹内先生に出会うことができて本当に幸せでした。

奥様の手料理で賑やかに過ごした港まつりの夜は、昔の話から時々のことまで、楽しい話題は尽きることがありませんでした。カメラが好きで、古い名機が手に入ると目を輝かせ、話に熱が入りました。中でも「コンタックス」はお気に入りの一台で、色々な被写体にレンズを向け、出来栄えや被写体の背景など、少年のように楽しそうに話していました。あの笑顔が目浮かびます。

二年前に奥様が逝き、今また先生も逝ってしまいました。いつも心のどこかに居て支えになってくれていたのに、と思うと残念です。寂しさだけが残ります。 合掌



昭和58年6月「同窓会会報第一号」が発行されてから32年、「南翔」は63号まで達しました。当初の会報を読み返してみると時代の移り変わりと共に会報の作り方も変わってきました。手書き原稿を手渡しでの入稿からFAXに代わり、PC、メールが当たり前になりました。確かに文明の利器は作り方を便利にしましたが会報部員の気持ちは全く変わっていません。母校への思いと後輩へ寄せる熱意です。この夏はまさにこの言葉を体現していたのではないのでしょうか。私は何年ぶりかで野球の応援で八橋球場に行きました。応援席

は試合開始前から全員が武者震いしているのではないかと思われるほどの大興奮。決勝で敗れましたが同窓生たちは母校と後輩たちを思い感動の涙を流したことでしょう。時代が変わり便利になっても「南翔」は熱い思いとユーモアを引き継ぎ母校と同窓生を結びます。今年の夏の感動を忘れず明日からの活力にしたいと思います。

16期 雅楽代 昭子

同窓会 事務局	〒010-1437 秋田市仁井田緑町4の1
	秋田県立秋田南高校内
	電話 018-833-7431

～秋田駅とともに100余年～

## 株式会社 関根屋

代表取締役 金子達也

25期J組卒

秋田市東通一丁目1番26号

☎018-833-6461 FAX018-831-4062

SUPPORT 有限会社 ジェイ・サポート

〒010-0042 秋田市桜2-14-15

TEL 018-884-4000 FAX 018-884-4055

E-mail jsupport@cna.ne.jp

清水毅彦 (19期D組卒)

取引保険会社 損保ジャパン日本興亜(株) 損保ジャパン日本興亜ひまわり生命(株) 第一生命保険株式会社

今時代は電子書籍

iPad/iPhone用書籍アプリ制作・販売代行

株式会社 くまがひ印刷

代表取締役 熊谷正司(4・A)

秋田市中通六丁目4-21

☎018(833)2220(代) FAX(833)6732